

【コンパニオンデバイスとペアのウェアラブルデバイス間の アクティビティデータの追跡】 Apple

①要約：

このアイデアは、複数のウェアラブルデバイス間でデータを同期することで、利用者が複数のデバイスを使い分けて運動データを統合し、より効果的に活用できるようにするものです。

②目的：

このアイデアの目的は、利用者が複数のウェアラブルデバイスを使いながら、それらのデータを簡単に統合して管理できるようにすることで、より効果的に運動データを活用しやすくすることです。

③新規性：

このアイデアは、複数のウェアラブルデバイス間でデータを同期するという新しいアプローチを提案しており、これによって利用者がより使いやすく、効果的にデータを管理できるようになります。

④独自性：

このアイデアは、複数のウェアラブルデバイスを利用する際に、それらのデータを簡単に統合して管理できるという独自性を持っています。特許も取得されており、同様の技術が公開されていないため、独自性が保証されています。

⑤経済価値：

このアイデアにより、利用者は複数のウェアラブルデバイスを使い分けながらも、データを統合管理できるため、より効果的に運動データを活用できます。これにより、利用者はより効率的に運動管理ができるため、健康維持やトレーニングにおいて経済的な価値が生まれることが期待されます。